

# 腸球菌血液培養陽性例に対するバンコマイシンの投与初期 AUC/MIC と有効性に関する研究

## 1. 研究の対象

2017.4～2024.4 の期間で腸球菌血液培養陽性症例に対してバンコマイシンの投与が開始された患者

以下に該当される患者は対象外:18 歳未満、VCM 開始後に他の抗 MRSA 薬に変更された症例、間欠的血液浄化施行症例

## 2. 研究目的・方法

バンコマイシンの有効性は、バンコマイシンの体内での血中濃度を示す曲線下面積(AUC)と細菌の最小発育阻止濃度(MIC)の比である AUC/MIC とされています。バンコマイシンが使用される細菌である腸球菌の感染症においてはバンコマイシンと AUC/MIC の有効性の関係については定常状態(投与が複数回行われて、血液中と組織中で平衡状態に達した状態)では複数の報告がされていますが、投与開始初期(48 時間までの)AUC/MIC と有効性の関係性についてはまだよくわかっておりません。そこで、当院の腸球菌の血液培養陽性症例に対してバンコマイシンを投与された患者の投与開始初期の AUC/MIC と有効性の関係について調査することとしました。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:性別、年齢、身長、体重、ICU 滞在の有無、ICU 滞在症例の場合は SOFA スコア、血清クレアチニン、CRP、白血球、アルブミン値、感染症の種類、基礎疾患(悪性腫瘍、DM、心疾患、腹部疾患、外傷)バンコマイシン投与期間及び投与スケジュール、バンコマイシンの血中濃度、腸球菌の菌種及び MIC、併用薬、など

試料:なし

## 4. 外部への試料・情報の提供

なし

## 5. 研究組織

研究責任者

りんくう総合医療センター 薬剤部門 深津 祥央

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(2023 年 7 月 4 日)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒598-8577 泉佐野市りんくう往来北 2-23

研究分担者：小林 洋平 (072-469-3111)

研究責任者：深津 祥央

(2023年7月4日)